

The 43rd SUZUKI METHOD GRAND CONCERT

スズキメソッド グランドコンサート



27 March 1997

第45回 卒業式

午後1時

第43回 グランドコンサート「きらきらと心に響く 良い音で」 午後2時開演

1997.3.27 (木) 日本武道館 (東京・九段)

後援 東京都教育委員会 毎日新聞社 日本経済新聞社 産経新聞社
東京新聞 TBS フジテレビジョン テレビ朝日 テレビ東京

目次

美しき音 美しき心を	鈴木 鎮一	1
1996-アルバム		4~6
1997-スケジュール		7
この素晴らしい生命の働き	鈴木 鎮一	8~9
スズキメソードの音楽教育をもっと世界に	キャサリン・キャンベル	10
スズキメソードの偉大さは人間性の育成に及ぶ	井深 大	11
スズキメソードの国際的な意義	中嶋 嶺雄	12
この素晴らしい子供達が、世界への扉を開く	鈴木 ワルトラウト	13
第一回全国大会の思い出	本多 正明	14
輝きに満ちたスズキチルドレンの演奏	寺田 義彦	15
スズキメソードは、21世紀の象徴的な教育法です。	高橋 利夫	16
プログラム		18~19
曲目解説		20~21
一特集「スズキメソード」のことがもっと知りたい!		22~23
小林一茶の俳句かるた		24~25
コンサートスタッフ		26

美しき音
美しき心
を



Beautiful Tone
Beautiful Heart

THE 3,000-CHILDREN CONCERT 3,000人の子供たちによるクラシックコンサート



The 42nd SUZUKIMETHOD GRAND CONCERT



第42回 グランドコンサート・第44回 卒業式

東京 日本武道館 (3月27日)
 全国のバイオリン・チェロ・フルート・ピアノ科の3000名の生徒が日本武道館に集まり、ピタリと息のあった演奏で感動を呼びました。



ピアノ科 卒業式

甲信地区 3月20日 才能教育会館ホール
 関東地区 3月26日 東京厚生年金会館
 東海地区 3月30日 愛知県勤労会館
 関西地区 3月31日 大阪厚生年金会館

各地で盛大に開かれ、7000名以上の生徒が卒業証書を手に入れました。



鈴木鎮一記念館 開館

松本 (4月12日)

永年、鈴木先生ご夫妻がお住まいになっていた家が、松本市の協力で記念館となりました。



全国指導者研究大会

浜松 (5月27日～30日)

ピアノ科研究グループ講師研究会

浜松 (5月30日～31日)



全国の指導者が集まり、指導について意見を交換しました。豊田耕児先生(ベルリン芸術大学教授)による弦楽合奏の指導、チェロ科林峰男先生(ローザンヌ音楽院客員教授)、ピアノ科平田美知・ノース先生による研究会も行われました。



第47回 夏期学校

松本 (7月25日～8月2日)

第18回 ピアノ科夏期学校 松本

松本 (8月2日～8月5日)

楽しいグループレッスンやコンサート。誰もが刺激を受け、思い出がいっぱいできた12日間でした。



第20回 チェログランドコンサート

名古屋 (9月15日)

全国からチェロ科の生徒が集まって美しい音色を奏でました。



第7回 幼児の能力コンサート

東京きゅりあんホール (9月16日)

6才以下の子供達が集まり演奏が行われ、その素晴らしい音色で会場は盛り上がりました。



関西地区大会

吹田市 (9月23日)

阪神大震災の為3年ぶりに開かれたこの大会には1000名の子供達が参加し、盛大に行われました。



スズキデー記念ピアノ科コンサート
東京 (10月10日)
2台のピアノによる斉奏で20曲が披露されました。



第34回 長野県大会
松本 (10月27日)
“ハーモニーコンサート”と名付けられたこの大会では弦楽オーケストラ伴奏による協奏曲が演奏されました。



青木先生の95歳をお祝いする会
松本 (8月5日)
永年、スズキメソッドの常任理事としてご尽力下さった青木謙幸先生の95歳をお祝いました。

**小澤征爾氏の
前で演奏**
松本 (9月8日)
松本名誉市民になられたお祝いで200名の
子供達が演奏し、その
姿と音色に小澤氏は
感激なさいました。



カナダ首相夫人歓迎コンサート
東京ヴォーリスホール (11月27日)
スズキメソッドの子供達の一生懸命な演奏をカナダ首相夫人は真剣に聴いて下さいました。



アルゼンチン大使館楽器寄付
東京 (11月27日)
昨年のグランドコンサートから始めた世界のスズキメソッドの子供たちへ楽器を送る「中古楽器寄付の呼びかけ」の結果、全国の会員から30本以上のバイオリンが集まりました。
修理を終えた楽器の中から9本を、アルゼンチン大使へお渡ししました。写真中右二人目にご紹介くださった高円宮さま。

ピアノ科卒業式

甲信地区 3月20日(木) 才能教育会館ホール
関東地区 3月28日(金) 中野サンプラザ
関西地区 3月29日(土) 京都コンサートホール
東海地区 4月 1日(火) 愛知厚生年金会館

全国指導者研究大会

5月26日(月)～29日(木) グランドホテル浜松

ピアノ研究グループ講師研究会

5月29日(木)～30日(金) グランドホテル浜松

第48回夏期学校

前期7月25日(金)～29日(火) 松本
後期7月29日(火)～8月2日(土) 松本

第19回ピアノ科夏期学校

8月2日(土)～5日(火) 松本

第21回チェロ全国大会

9月14日(日) ティアラこうとう・東京

第8回幼児の能力コンサート

日時、場所未定





才能教育研究会会長
鈴木 鎮一

President of the Talent Education
Research Association

Shinichi Suzuki



この素晴らしい生命の働き

生命の力、その働きには限りはなく、ほんとうに何とすばらしいことでしょう。

何千何百の葉のすべてを刻々に育ててゆく樺(ケヤキ)の木、また美しい草や木の花を咲かせてゆく素晴らしい生命の力、そして生まれ出たベビーが刻々に成長してゆくことも、能力をその環境に適応して身につけてゆく働きも、すべて生命の力によるものであることを、私ははっきりと知ることができました。

どの国のベビーでも、自分の国の言葉を自由自在に話している、その能力の高さと生命の働きに驚いたのです。

そして、「どの子も育つ教育法」の研究をつづけて60数年、今日まで幼児をいかに高い能力に育てることができるか、その事実を世界に示してまいりました。

この方法は全世界に広まってきていますが、すべての国の大人たちが正しい育児に目覚めて、地上の子供たちが「生まれつき」という誤解から救われるまで、「どの子も育つ、育て方ひとつ」であることを訴えつづけていくつもりです。

本日のコンサートに参加される皆さまは、この「能力の法則」を立派に実証して下さることと思います。

WHAT A WONDERFUL PERFORMANCE OF LIFE

What a wonderful thing the power of life and its infinite capability.

The working power of life which enables to grow hundreds of thousands of leaves of zelkova, beautiful herbs and flowers moment by moment. Newly born babies are growing and acquiring the ability to adapt themselves in the environment every moment. I have known that these are all given by the power of life.

I was amazed to find that in all countries even babies could speak their mother tongue with

natural ease. For over 60 years I have been working on the method "Every Child Grows With Education", and have shown to the world how children can develop their high abilities.

Although this method has been spreading world widely, I will continue to appeal to people until they all understand properly that "Every Child Grows, Success Depends on How a Child Is Raised."

I am sure those who have joined today's concert will prove to the world "The Law of Ability."



キャサリン・キャンベル
駐日カナダ大使夫人
Mrs. Catherine Campbell
Wife of the Canadian Ambassador

スズキメソッドの音楽教育をもっと世界に

第43回スズキメソッドグランドコンサートの参加者ならびに主催者の皆様にお祝いの言葉を述べる事ができうれしく思います。このユニークなコンサートは、世界中の子供たちとその御両親の方々の人生を豊かなものにしてきた鈴木先生の生涯をかけられた仕事と哲学に敬意を表するものです。

スズキメソッドはカナダにおいて良く知られており称賛されています。カナダの10州と1準州にわたって300人以上の先生方がおります。カナダ首相夫人、アリーソン クレティエン女史は1996年11月に公務で日本を訪問した際にスズキメソッドの生徒たちによるスペシャルコンサートに招待されました。女史は若い生徒たちと新進音楽家たちの並外れた才能に心から感動されました。

スズキメソッドは、おそらく音楽教育の最も効果的な方法として最もよく知られていますが、このスズキメソッドは子供のあらゆる分野の能力を引き出し、自信を育て、そして他人との協調性を高める方法としてもっと国際的に認識されるべきです。スズキメソッドが世界中に拡がることによって、親御さん達は、子供たちの能力を育てていることに気づかされるでしょう。

第43回スズキメソッドグランドコンサートは演奏する子供たちの御両親や先生方の誇りの源となるに違いありません。この才能あふれる若い音楽家たちに称賛を表し、全ての参加者の皆様にお祝いの言葉を伝えたいと思います。

Canadian Embassy



Ambassade du Canada

MESSAGE

I am pleased to extend my best wishes to the participants and organizers of the 43rd Suzuki Method Grand Concert. This unique concert pays homage to the lifetime work and philosophy of Dr. Suzuki whose contributions have enriched the lives of parents and children around the world.

The Suzuki Method is known and admired in Canada where there are more than three hundred teachers across ten provinces and one territory. Madame Aline Chrétien, the wife of the Canadian Prime Minister, was treated to a special concert by students of the Suzuki Method during an official visit to Japan in November 1996. She was genuinely moved by the phenomenal talent of these young students and budding musicians.

Perhaps best known as a highly effective way of teaching music, the Suzuki Method should be more widely recognized internationally as a method of developing children's abilities in all fields, and of fostering self confidence and harmonious relationships with others. As the Suzuki Method is transmitted around the world, it will continue to inspire parents to nurture their children's abilities.

The 43rd Suzuki Method Grand Concert should be a great source of pride for the parents and teachers of the children performing. I would like to express my admiration for these talented young musicians and convey my best wishes to all the participants.

Mrs. Catherine Campbell
Wife of the Canadian Ambassador
to Japan



才能教育研究会 名誉会長
井深 大
Dr. Masaru Ibuka
Honorary President

スズキメソッドの偉大さは人間性の育成に及ぶ

何度聞いても新たな感動がこみ上げて来る音楽会がこのグランドコンサートである。

毎回子供の能力は全く計り知れないとしみじみ思い知らされる。

鈴木先生が生み出された「やれば出来る、努力すれば必ず弾けるようになる」のスズキメソッドによって人間の能力は幼児期から引き出せるとその可能性を証明された。この方法は、人間の学習能力の時期についての常識や教育に対する考え方を根本から覆してしまった。

音楽や学問だけでなく、人間としての基本的な感性、知識、礼節などが物心つく前に身につけてしまえば、その子は人間としての正しさや暖かさ、他人に対する思いやりも本人の習慣として本能的にそなわり心映えの良い大人に成長するだろう。スズキメソッドの偉大さはこのところであり、音楽等の学習だけでなく人間性の育成にも及ぶところにある。

地球上がすべてこの様な大人ばかりになれば世の中から戦争も無くなるだろうし、子供の世界からもいじめや暴力などの問題が姿を消すことだろう。

音楽的技術の向上だけではなく世界の幸せにまで及ぶ事が出来るに違いない毎日の練習の成果が、本日の素晴らしい演奏となっている。

この感動こそいつまでも大切に守りたい。

GREETING

Whenever I hear this Grand Concert, it fills me with a new excitement. Each time at the Grand Concert, I do I feel that children's abilities are unlimited. "You can do it. Try your best and you will get it." says Dr. Suzuki. This Suzuki Method proves the possibilities of developing human abilities even childhood. This method has also overturned the common sense of the timing in human learning ability and the concept of education by the root.

Not only about music or learning, but if the basic human sensitivity, knowledge and manners would be developed before one can remember, the child would grow up to be an honest and warm - hearted person with consideration and sympathy to others. This is the greatness of Suzuki Method in music education and in human education as well.

If everywhere on the earth being filled with such adults, wars would be extinguished and problems such as harassment and violence would disappear from children's world.

The result of the daily practice, leading children to the improvement of music technique as well as worldwide happiness to all, must be made an excellent performance today.

I hope this excitement would stay with us all through our lives.



東京外国語大学長・社会学博士
才能教育研究会 理事
中嶋 嶺雄
Dr. Mineo Nakajima, Ph.D.
Principal of
Tokyo University of Foreign Studies
Commissioner of
The Talent Education Institute

スズキメソッドの国際的な意義

現在、満98歳の鈴木鎮一先生は、江藤俊哉、豊田耕児、小林健次、鈴木秀太郎の各氏ら、わが国ヴァイオリン界の錚々たる逸材を育てられたことで知られています。同時に鈴木先生は、人生の糧としての音楽の演奏機会を多くの人々に広く開放して下さいました。

その鈴木先生が終戦直後の信州で松本音楽院を創立されてから、すでに半世紀が経過し、幸運にも私はその第一期生でしたが、松本音楽院はやがて才能教育研究会となってスズキメソッドを全世界に広め、今日にいたっているのです。

たまたま昨年八月下旬に訪欧することになっていた私は、ウィーンのアート建国千年記念音楽祭に参加した才能教育研究会「すみれの会」の子供たちと、シェーンブルン宮殿のステージで、バッハのヴァイオリン協奏曲イ短調からキラキラ星までを一緒に弾く機会に恵まれました。

聴衆のなかにはスズキメソッドについて詳しく知っている人もいましたが、演奏に感銘したという何人かの聴衆からは、「スズキメソッドとは何か」という熱心な質問をその場で受けたのです。私はそれらの質問にたいして、文法から入るのではなく耳から聞いて覚え、何回も繰り返し暗記する外国語学習がいかにか効果的かを例にとりながら、スズキメソッドの最大の特長は、「子供のうちによい音楽を耳から聴いて自分のものにする事です」と答えました。

鈴木鎮一先生の音楽教育の理念と方法が、これほどまでに広く世界に伝わり、受けとめられているということは、そこに普遍性があるからだと言えましょう。これからの世界は、好むと好まざるとにかかわらず、国際交流が進み、国境の壁が低くなるボーダーレスの時代になってゆくに、21世紀を目前にした才能教育研究会の新しい使命は、この点でもきわめて重いものだと考えております。皆さん、頑張ってください。

GREETING

Dr. Shinichi Suzuki, 98 years old, is well known as the educator of the Japanese prominent violinists such as Toshiya Eto, Koji Toyota, Kenji Kobayashi and Hidetaro Suzuki. Dr. Suzuki also has afforded many musicians the opportunities to perform their play as spiritual nourishment in their lives. Half a century has passed since the Matumoto Music Institute was founded by Dr. Suzuki just after the war. Fortunately I was the first graduate student there, Nowadays the Matumoto Music Institute has become the Talent Education Institute spreading the Suzuki Method all over the world.

At the end of last August during my stay in Europe, I happened to have a chance to play some music including "Violin Concert A Minor by J.S. Bach" to "Twinkle Twinkle Little Star Variation arranged by Shinichi Suzuki" at the stage of the Schönbrunn place with the Suzuki children of "Sumire no kai" who attended the Austria's National Foundation 1000year anniversary music festival in Vienna.

Some of the audience at the concert had known very well about the Suzuki Method. But some asked me enthusiastically "What is the Suzuki Method?" I answered them like this; how effective it is to learn a foreign language not by learning the grammar but by listening and repeating it, and so it is the Suzuki method. The most characteristic point of the Suzuki Method is to let children listen to good music and complete mastery of it from early childhood.

Dr. Suzuki's principle and way of teaching music is known and accepted all around the world today. That's because the Suzuki Method have a universal application. We are now heading a more international and borderless world. I think the new mission of Talent Education Institute having the 21st century just before us is a very important one.

I hope you'll do your best.



才能教育研究会 副会長
鈴木 ワルトラウト
Waltraud Suzuki
Vice President

この素晴らしい子供たちが、世界への扉を開く

スズキメソッドは今や世界中で受け入れられています。私たちは、この母国語の教育法で、子供たちが立派な能力と、高い人格の人に育っていくのを目の当たりにしてきました。

スズキメソッドは、教育法の革命です。そして、この教育法は生活のどの分野にも適用できます。子供たちは教育法次第で立派に育つということを、どうぞご理解ください。スズキで育った子供たちは学校教育においても、この事実をはっきりと証明しています。世界中のどの子も、遺伝の影響などはありません。特定の能力があるとすれば、それは環境によって育てられたものです。

今日、子供たちはコンサートで、私たちに世界平和への希望を抱かせてくれることでしょう。この素晴らしい子供たちが、明日の世界への扉を開いてくれるのです。

本日はご来場ありがとうございました。

GREETING

The Suzuki Method is now accepted worldwide. We have seen children develop fine personalities as well as excellent abilities through this natural education method.

The Suzuki Method is a revolution in educational systems, which can be applied to all areas of life.

Please recognize and understand that every child can be developed to splendid levels of ability depending on the way of education. It is an obvious fact that children who have followed the Suzuki Method have been able to achieve distinguished results even in school. No child in the world has inherited tendencies. Their specific ability grows accordingly given by a particular environment.

Today, the children's splendid concert awakes hope in us for world peace in the millennium. Those wonderful children can open a new world tomorrow.

Thank you very much for coming.



大会委員長
本多 正明Dr. Masaaki Honda
Chairman of the Grand Concert

第一回全国大会の思い出

第一回全国大会は昭和30年3月27日(1955年)、都体育館で行われた。大会の準備は年頭から開始され、理事及び指導者はそれぞれの任務を分担した。プログラムに掲載する広告をとるため、私は連日各デパートや会社を訪問し依頼したが、実績がないので大変苦労した。

前夜、東京会館に内外の報道機関を招待し、会の目ざすところを十分説明したが、その結果大会の様子が詳細にラジオ、テレビ、日刊紙等で報道された。

こうして、いよいよ大会の日を迎えた。前日まで降り続いた雨も上がり、天候は回復したが気温は低く肌寒い日であった。しかし予定されていた国鉄のストライキが中止になり、胸をなで下ろした。

すでに卒業式は二回経験していたが、三千人の子供たちの合奏はどう展開するか、想像も出来ず、不安な思いは隠せなかった。

大会には、皇太子殿下(現天皇陛下)、秋宮妃殿下、高松宮殿下、三笠宮殿下、東久爾宮妃殿下をはじめ各皇族方のご臨席があり、その他諸外国の大使も多く来賓として出席され、会場は華やかな雰囲気に包まれた。

一時から卒業式のチャイムが鳴ると、喧噪をきわめていた会場は水をうったように静まり、その後の演奏は見事に進行した。かねがね才能教育の運動を社会に紹介するため映画を作る必要を感じていたので、最後のドッペルコンチェルトの演奏を撮るべく多額の費用を計上して専門家に依頼した。後にこの映画が才能教育を海外に紹介するため大きな役割を果たした。

この日の模様をノルウェーの大使が本国の新聞に投稿されたが、内容を要約すると次のようである。"当日、大会に出席した全ての人は、幼いときから良い指導でどの子も才能を立派に伸ばす可能性があることを認識した事だろう。素晴らしいメソッド思想が世界に実証されたのである。"

何事も最初は困難が伴うものである。しかし、この大会の成功が内外に才能教育を認識させる重要なモメントとなり、今日の大会にも連綿とつながっているのである。

The memory of the first National Grand Concert

The first National Grand Concert took place at the Tokyo gymnasium on March 27th, 1955. The organizers of the concert had prepared for it since the beginning of that year. I went around many department stores and companies to get advertisement to print on the program. Since we didn't have any actual results, it was really hard work.

The night before the concert, we invited the domestic and foreign press to a presentation. As a result, the concert was well spread through radio, TV and papers.

At last the day for the concert came. Although it had been raining until the day before the concert, the weather became fine but it was cold. We were relieved to hear that the Japan National Railways had called off the strike.

We had already experienced the graduation ceremony twice but we didn't know how the concert of 3,000 children would work out.

We were very worried.

We were honored with the attendance of His Imperial Highness Crown Prince (Present His Majesty the Emperor Hirohito), Her Highness Princess Chichibu, Her Highness Prince Takamatsu, Her Highness Prince Mikasa and Her Highness Princess Higashikuni and other royal family members and all the ambassadors from different countries. The concert hall was filled with graceful excitement.

When the bell for the graduation ceremony rang at one o'clock, the hall became very quiet and the concert proceeded perfectly. Since we had been in need of such a documentary films to introduce Suzuki Method to the general public, we had appropriated a large amount of money for it and asked some specialists to take the last performance of Concerto for two Violins by J.S.Bach. Later this movie was successfully introduced to foreign countries as the movie of the Talent Education for children.

The Norway ambassador to Japan, wrote to a paper in his country about this concert. "All the participants at that concert must have realized the possibility of developing children's talent through good education. This concert has proved the wonderful Suzuki Method and philosophy to all over the world."

Nothing is easy from the beginning. But a great success of this first Grand Concert has remained an importance of a moment to let the people of all over the world realize the Talent Education, and continuously leads to the 43rd Grand Concert today.

コンサート実行委員長
寺田 義彦Yoshihiko Terada
Chairman of the Grand Concert
Planning Committee

輝きに満ちたスズキチルドレンの演奏

本日は第43回スズキメソッドグランドコンサートへお越し頂きまして、ありがとうございます。

今日皆様の前で演奏する子供たちが大人になる頃は、世界はどのようになっているでしょう。親の誰もが彼らの将来の幸福を願いますが、その幸福とは、一体何でありましょうか。

近年放映された海外のドラマに、次のような印象的な場面がありました。主人公は高学歴で高収入の両親を持つ男子高校生です。彼が良い成績で学校内の試験をパスする度に、父親は「さすが我が息子」と言います。

ところがしばらく小さなミスが続き、焦った主人公は、勉強中はおろか玄関先で顔を合わせた時さえも、両親から声を掛けられることが重荷となってしまいました。

ある日、父親がいつもの調子で「よく頑張ってるな、さすが我が息子」と励ました時に爆発しました。「僕がお父さんやお母さんの通った学校に進み、同じ職場へ就職する事が最大の望みでしょう!」

突然の息子の逆上に驚いた両親。一瞬間を置いて父親が言いました。「いや、我々はいつもおまえの笑顔を見ていたいのだ。」

子供たちには物質的な満足感も、精神的な満足感も味わせたい。しかしそれらを与えた時よりも、彼らが輝きながら成長してゆく姿を見る時の方が、多くの親の深い喜びであり、真の望みでありましょう。

さて本日、ここで古今の名曲を中心に、約3000人の子供たちが演奏します。演奏の質もさることながら、輝いていますかどうか彼らの姿にもご注意ください。これがスズキメソッドで育った子供たち～スズキチルドレンです。

どうぞ最後までお楽しみください。

GREETING

Thank you for coming to the 43rd Suzuki Method Grand Concert.

I wonder how the world might change when these children performing today grow up. All parents wish for the happiness of their children, however, what is this happiness on the earth?

Recently, there was a foreign film which impressed me. The hero was a high school student whose parents have high academic background and belong to the high-class society. He himself did well at school. His father was pleased with his excellent scores and was very proud of him being his son.

But once when he continued to make easy mistakes, the hero became very impatient of restraint and tried to avoid his parents.

One day when his father said to him as usual, "You are always working hard! I'm proud of you, my son." At that moment, the son shouted beside himself, "You just want me to go after your steps, don't you?"

His parents were so surprised at their son's impatience. A moment later, his father said, "No, we just want to see you smiling all the time."

All parents want their children to be well off and have rich spirits. But they find much more joy and happiness when they see their children shining as they grow.

Today, almost 3,000 children will perform the famous classical music here. No doubt of the excellent quality of performance. Let us watch the children shining as they perform the music here.

These are "the Suzuki Children" brought up by the Suzuki Method.

We hope you will greatly enjoy this concert.

スズキメソッドで世界を結ぶ国際スズキ協会 (ISA)

The International Suzuki Association, aiming for the world family by the Suzuki Method



国際スズキ協会理事長
Chairman of ISA
高橋 利夫
Toshiro Takahashi



INTERNATIONAL SUZUKI ASSOCIATION INC.

Office of the Chairman of the Board
3-10-15 Fukashi Matsumoto City Nagano-Ken 390 JAPAN
(0263)33-7710 FAX (0263)36-3566

It is said that the 21st century is the age of life force and sensitivity.

The Suzuki Method, which can nurture children's sensitivity by working with their life force is really a symbol of the 21st century educational method.

Recently, the major music schools in the world have become filled with students whose early education was in the Suzuki Method. This is persuasive proof that the Suzuki Method is correct and indispensable in music education. In the last few decades, Japan has led the world in areas such as technology, but with the Suzuki Method, Japan is able to make a significant spiritual contribution to the world community.

The ISA is dedicated to the purpose of improving world culture and peace through the international development, promotion, and propagation of the Suzuki Method. I greatly appreciate your financial support and appeal to everyone for your continuing support and cooperation as we face the future together in bringing this revolution in education to the world.

21世紀は、生命と感性の時代といわれています。愛の環境の中で子供達の生命力に働きかけて、感性を育てようとするスズキメソッドは、まさに21世紀の象徴的な教育法です。

今日欧米の音楽大学の優れた学生の7~8割方はスズキで教育された学生になってきました。今まで日本人は、世界にたいして何ら精神的な貢献をしてこれませんでした。スズキメソッドこそ我々日本人が世界に貢献できる唯一の誇り得るソフトとなるでしょう。

ISAの目的は、そのスズキメソッドの国際的な普及と交流活動を通じて世界文化の向上と世界平和に寄与することです。鈴木先生の悲願である「どの子ども育つ世界の教育革命」の実現のために、今後とも皆様の一層のご支援をお願い致します。

I.S.A. (国際スズキ協会)からのお願い

ご家庭に眠っている楽器をおくってください。

「どの子ども育つ、育て方ひとつ」がスズキメソッドの根本の大きな柱であれば「人は環境の子なり」も同じく、そのひとつであります。現在、残念なことですが、スズキメソッドを自国の子供たちの教育へ取り入れたくても、社会的な経済基盤が弱いために、実現できない国があります。そこで、このような国々の環境づくりに、使われていない分数楽器を役立てることを、グランドコンサート出演者へ呼び掛けています。本日、この日本武道館の会場に集められました各家庭に眠っていた楽器は、国際スズキ協会の手で修理を行ない、海外の国々へ送られます。再び幼い子供たちと一緒に音楽を奏でることは、楽器にとっても喜びとなるでしょう。

"We need your used instruments!"

In the Suzuki Method, "Man is a son of his environment" is as basic a philosophy as "Every Child can be educated". Regrettably, at present there are many developing countries where they cannot adopt the Suzuki Method under their present economic conditions. Therefore we are appealing to today's participants to donate their used instruments for the children in such countries.

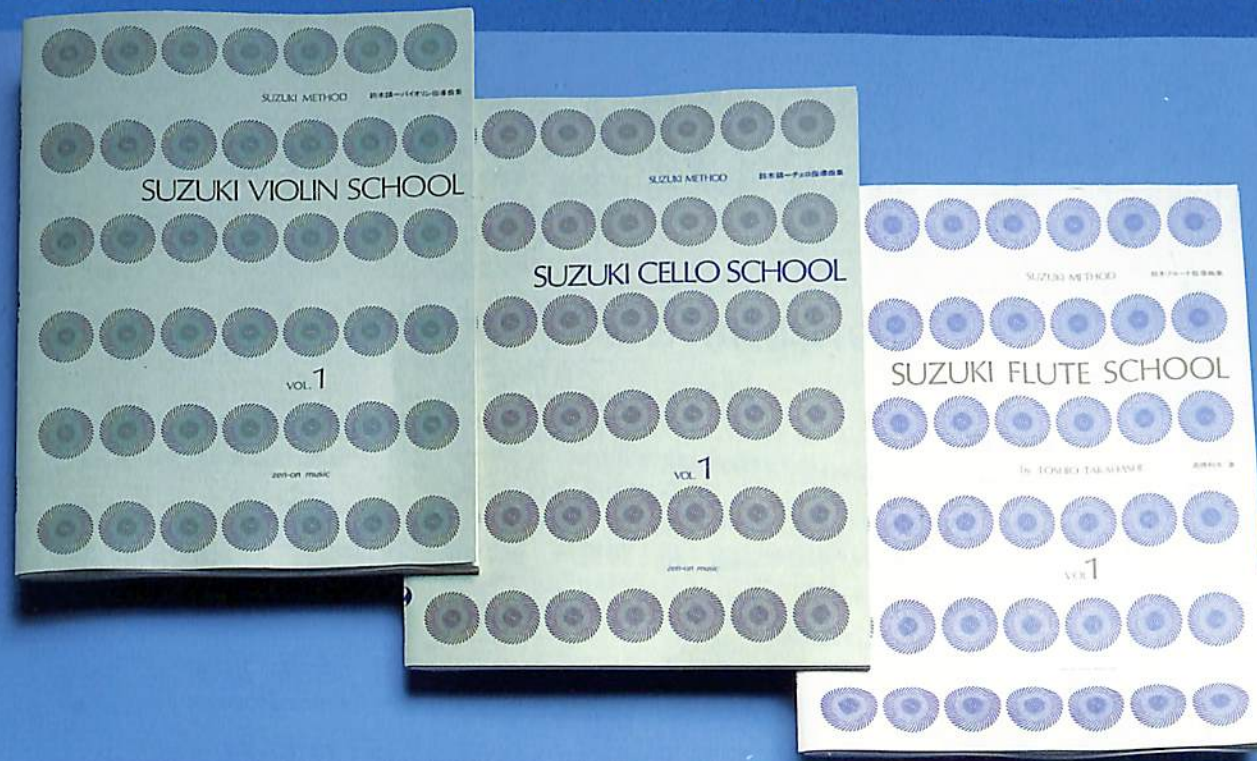
ISA will check and repair the instruments and send them out to the countries in need.

We are looking forward to welcoming the children with those instruments and enjoying a marvelous ensemble together in the future.

I.S.A. (国際スズキ協会) 協力 (株)伊藤楽器

どの子ども育つ 育て方ひとつ

世界に誇るSUZUKI METHOD



SUZUKI VIOLIN SCHOOL

鈴木鎮一バイオリン指導曲集 【全10巻】

鈴木鎮一著 (社団法人才能教育研究会会長)

①~⑥各¥2,600/⑦・⑧各¥3,300/⑨¥1,800/⑩¥1,700(①~⑧CD付/⑨・⑩CDなし)

SUZUKI CELLO SCHOOL

鈴木鎮一チェロ指導曲集 【全8巻】

才能教育研究会編 ①・②¥2,600/③¥3,000/④~⑧各¥1,500(①~③CD付)

SUZUKI FLUTE SCHOOL

鈴木鎮一フルート指導曲集 【全7巻】

高橋利夫著 ①~⑥各¥2,400/⑦¥2,500(①~⑦CD付)

副教材

スズキメロディーによる 77のバリエーション ウィリアム スタア著/蔵持典与 訳	¥1,900
五度の教本	¥900
ポジションエチュード	¥900
ホームコンサート ① ¥1,200 / ② ¥1,400	
合奏用第2バイオリン	¥750

読譜の練習	¥1,400
ワルツ ニ短調 鈴木鎮一作曲 (スコアとパート)	¥1,400
パンセ II バイオリンとピアノのための 豊田耕児作曲	¥1,200
●鈴木メソッドによるピアノの学習 音楽を超えて 【先生と親子のための手引書】 キャロル L. ビグラー/ヴァレリー ロイド= ワッツ共著 細田和枝/熊谷周子共訳	¥4,000

バイオリン奏法 L. モーツァルト著/塚原暫夫 訳 B5判 / 208頁	¥3,500
フルート奏法 J. クヴァンツ著/荒川恒子 訳 B5判 / 340頁	¥1,800
モイーズとの対話 【おいたちと演奏論】高橋利夫著 四六判 / 208頁	¥1,800

The 45th Graduation Ceremony

第45回 卒業式 午後1時

CONGRATULATIONS

ご卒業おめでとう



1997年3月27日(木) 日本武道館

祝賀演奏 正派邦楽会 箏の皆様
Koto Performance Dedicated to the Graduates by Seiha Hogakukai

六段の調べ
Rokudan Kengyo Yatsuhashi

松籟譜
Shōraifu Utashito Nakajima

御挨拶 大会委員長 本多 正明
Opening Address Dr. Masaaki Honda, Chairman of the Grand Concert

御挨拶 会長 鈴木 鎮一
Greeting Dr. Shinichi Suzuki, President

卒業証書授与 会長 鈴木 鎮一
Presentation of Certificates Dr. Shinichi Suzuki, President

祝辞 名誉会長 井深 大
Congratulatory Speech Dr. Masaru Ibuka, Honorary President

各科卒業演奏 平成8年度卒業生
Performance of the graduation piece Graduates



The 43rd Suzuki Method Grand Concert

第43回 スズキメソッド グランドコンサート 午後2時

- 箏とバイオリンの斉奏 ——— 春の海 宮城 道雄
Koto and Violin Haru no Umi Michio Miyagi
- ピアノ斉奏 ——— トルコ行進曲 モーツァルト
Piano Turkish March Mozart
- フルート斉奏 ——— イタリア協奏曲 第3楽章 バッハ
Flute Italian Concert, 3rd mov. Bach
- チェロ斉奏 ——— シチリアーノ バッハ
Cello Siciliano Bach
- フルートと弦楽合奏 ——— スケルツィーノ アンデルセン
Flute and Strings Scherzino J. Andersen
- 弦楽合奏 ——— 歌のつばさに メンデルスゾーン
Strings Ensemble On Wings of Song Mendelssohn
- バイオリン斉奏 ——— さくら変奏曲 日本古謡
Violin Variation on "Sakura", an Old Japanese Song arranged by T. Takahashi
- フィナーレ ——— メリーさんの羊変奏曲 外国民謡
Finale Variations on "Mary Had a Little Lamb" arranged by T. Takahashi
- 合奏 ——— 協奏曲 八長調 第1楽章 ハイドン
Violin and Cello Concerto in C, 1st mov. J. Haydn
- 合奏 ——— 白鳥 サン・サーンス
Violin and Cello The Swan Saint-Saens
- 合奏 ——— スケルツォ ウェブスター
Violin and Cello Scherzo Webster
- 合奏 ——— マーチ ト長調 バッハ
Violin and Cello March in G Bach
- 合奏 ——— 5月の歌 モーツァルト
Violin and Cello May Time Mozart
- 合奏 ——— フランス民謡 外国民謡
Violin and Cello French Folk Song Folk Song
- 合奏 ——— 管弦楽組曲より「ロンドとポロネーズ」 バッハ
Violin and Cello Rondeau and Polonaise from "Suite in B Minor" Bach
- 合奏 ——— 弦楽セレナーデより第1楽章 チャイコフスキー
Violin and Cello Serenade for Strings in C, 1st mov. Tchaikovsky
- 合奏 ——— 協奏曲 ホ短調 第3楽章 メンデルスゾーン
Violin and Cello Concerto in E Minor, 3rd mov. Mendelssohn
- 合奏 ——— ソナタ ト短調 第1楽章・第2楽章 エクレス
Violin and Cello Sonata in G Minor, 1st and 2nd mov. H. Eccles
- 合奏 ——— アレグロ フィオッコ
Violin and Cello Allegro Fiocco
- 合奏 ——— 二つのバイオリンの為の協奏曲 第1楽章 バッハ
Violin and Cello Concerto for Two Violins, 1st mov. Bach
- 合奏 ——— 協奏曲 イ短調 第1楽章 ビバルディ
Violin and Cello Concerto in A Minor, 1st mov. Vivaldi
- 合奏 ——— ガボット ベッカー
Violin and Cello Gavotte J. Becker
- 合奏 ——— マーチ モーツァルト
Violin and Cello March Mozart
- 合奏 ——— ブーレ ヘンデル
Violin and Cello Bourree G. F. Handel
- 合奏 ——— メヌエット 第3番 バッハ
Violin and Cello Minuet No. 3 Bach
- 合奏 ——— フィナーレ 小林一茶の俳句の唱和
Violin and Cello Finale Haiku verses
- 合奏 ——— 楽しい朝 鈴木 鎮一
Violin and Cello Andantino Shinichi Suzuki
- 合奏 ——— アレグロ/無窮動 鈴木 鎮一
Violin and Cello Allegro/Perpetual Motion Shinichi Suzuki
- 合奏 ——— キラキラ星変奏曲 鈴木 鎮一
Violin and Cello Variations on "Twinkle Twinkle Little Star" Shinichi Suzuki

PIANO

ピアノ



トルコ行進曲 モーツァルト

モーツァルトのK.331のイ長調のソナタは子供から大人まであらゆる人々に親しまれておりますが、それは何といたっても、この終楽章の「トルコ行進曲」にあります。モーツァルトは、ここでトルコ風の音楽にやさしいメロディーと、扇動的なリズムを古典的な様式にまとめており、明快で、躍動感あふれる曲となり、子供たちが大好きな憧れの曲です。

FLUTE

フルート



シチリアーノ バッハ

バッハは、ケーテン公に仕えていた6年間に3曲の「フルートとクラヴィアのためのソナタ」を作曲しました。その第2番の第2楽章が6/8拍子でかかれた「シチリアーノ」なのです。シチリアーノは、イタリヤのシチリア島を起源とする古典舞曲で、バロック期のソナタの緩徐楽章によく用いられていました。18年前U字型子供用フルートがつくられ、3才からフルートが吹けるようになったので、小さかった生徒たちは、上級生に成長して、まっすぐな大人用フルートでソナタやコンチェルト等を楽しんでいます。今日はシチリアーノの他に「歌の翼に」や「さくら」など、おなじみの曲をU字管の小さな生徒たちも交えて元気よく演奏いたします。

CELLO

チェロ



チェロ協奏曲 八長調第1楽章 ハイドン

この曲は1961年にプラハ国立博物館の蔵書の中から発見されました。それ以来、チェリストにとって大切なレパートリーに加えられ、多くの演奏家達が名演奏を聴かせてくれています。明快で、そして健康的。子供たちのはつらつとした演奏が魅力です。

白鳥 サン・サーンス

組曲「動物の謝肉祭」の中の曲で月明かりの夜の湖に白鳥がゆったりと水面を滑り静かに羽根を休めている様子を表現しています。

5月の歌 モーツァルト

初めてチェロのプログラムに登場です。モーツァルト晩年の歌曲「春のあこがれ」をチェロ用にアレンジしました。

フランス民謡

指導曲集1巻最初のキラキラ星で楽しくも苦勞した後の2曲目に、このフランス民謡が待っていてくれます。みんなが大好きな3拍子のおおらかな曲です。

※私達の愛するチェロには、エンドピンという脚がついています。今から200年程前に考案されて演奏する時にはとても頼りになる味方です。ところが時々「いたづら」が始めるのです。それは演奏中に突然始まります。ツルツルと滑り出し、始まったら手におえません。演奏どころではありませんし、床は傷だらけです。日頃から先を削っておくのですが、滑る時は滑ります。生徒達は自分の体に合わせて四種類の高さの椅子を選び、エンドピンの長さを調節して演奏いたします。はたして今日は大丈夫でしょうか。

STRING ENSEMBLE

弦楽合奏



VIOLIN

バイオリン



弦楽セレナーデ 八長調作品48第1楽章 チャイコフスキー

「セレナーデ」はもともと18世紀後半にヨーロッパで流行したパーティー用の音楽です。モーツァルトのセレナーデ「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」は、グランドコンサートでもおなじみですね。19世紀に入ると文化の中心が貴族から市民に移り、それと共に音楽もロマン派の時代を迎えます。チャイコフスキーの弦楽セレナーデはほぼ同時代に作曲されたドボルザーク、スークの作品と共に、3大弦楽セレナーデと称され、技術的な難しさ、ロマンティックな旋律美、合奏の緻密さのどれをとっても弦楽器奏者ならいつか弾きたい憧れの曲です。第1楽章は「ソナチネ風の小品」という副題で、チャイコフスキー独特のコラール風の荘重な序奏部と「モーツァルトへの尊敬を込めた」と自身述べているとおり、明るく楽しい中間部をもつ曲です。今日は、この難曲を約100人の生徒達が暗譜して演奏します。これは世界でもはじめての試みではないでしょうか。どうぞご期待ください。

バイオリン協奏曲 ホ短調作品64第3楽章 メンデルスゾーン

メンデルスゾーンのバイオリン協奏曲は、ベートーヴェン、ブラームスの作品と共に3大バイオリン協奏曲と称されると同時に、ドイツ・ロマン主義音楽のひとつのピークをなす名曲です。イギリスの作曲家ベネットは、「ベートーヴェンの協奏曲には、英雄的、男性的なものがあり、メンデルスゾーンの協奏曲にはデリケートで女性的なものがある。前者は、協奏曲中のアダムを作り、後者は協奏曲中のイヴを作った。」と評しています。

広く愛されているこの名曲もスズキメソッドでは、最後の卒業課題曲として、また、グランドコンサートで皆で弾きたい憧れの曲として、すっかりお馴染みになりました。演奏するたびに少しずつ新しい顔が増え、16分音譜の細かいパッセージがぴったり合うようになるのも当然の事かも知れませんね。

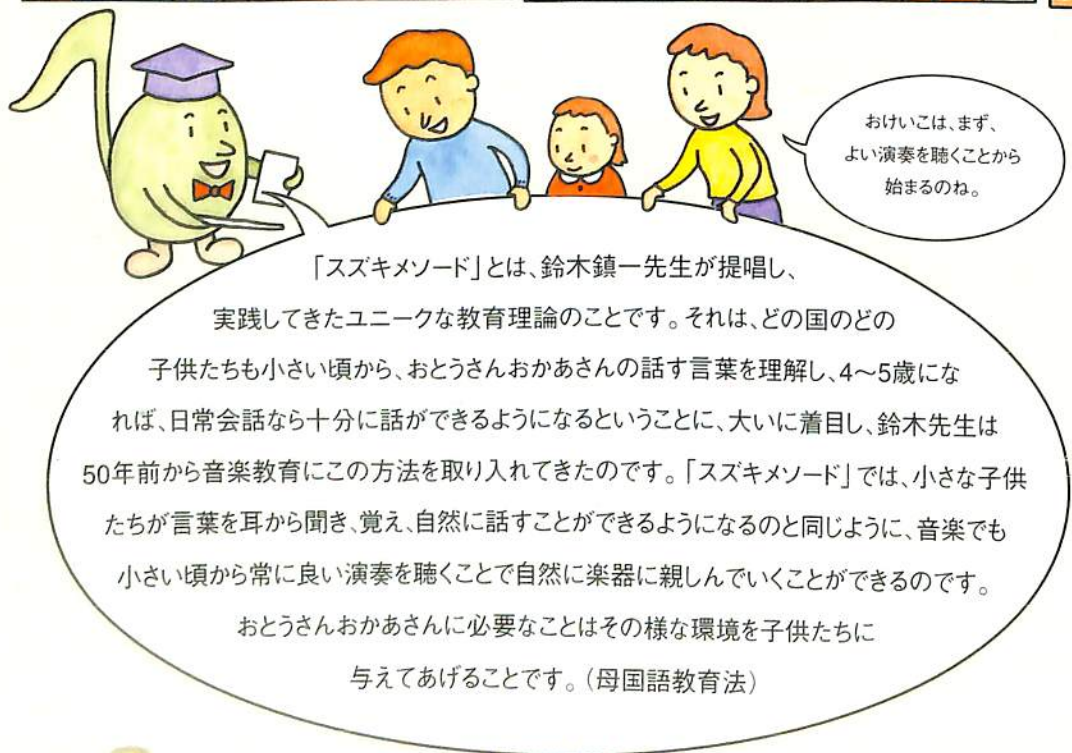
マーチ 八長調 モーツァルト

スズキメソッドのバイオリン指導曲集副教材「ホームコンサート」に収められた、初歩のアンサンブルのための曲です。簡素な中にも、美しく力強いメロディーや合奏の基本を学ぶために必要な諸要素が含まれています。今日は、小さい生徒たちも加わって楽しく元気一杯の演奏を聴かせてくれることでしょう。



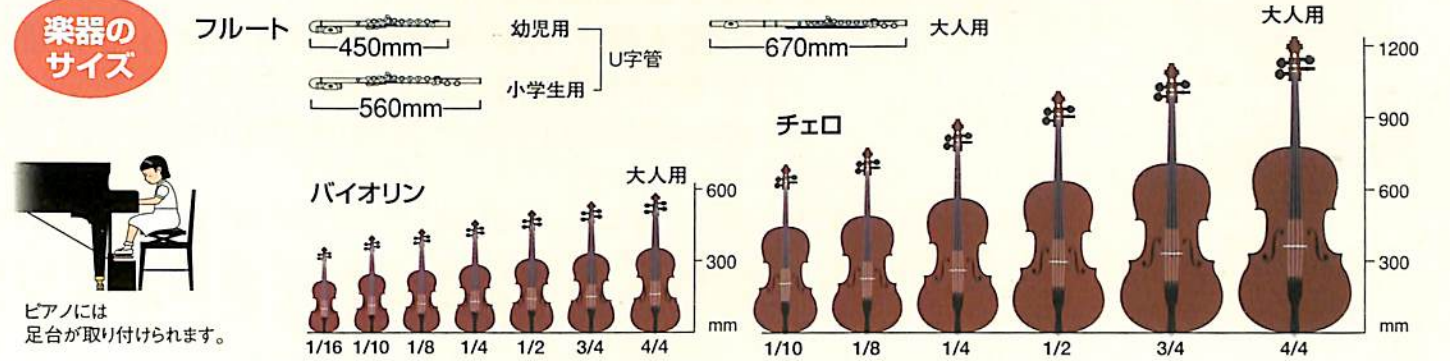
スズキメソッドのことが知りたい

ユミちゃんは今年3歳。そろそろいろんなことに興味を持ちはじめたころ。そんなときユミちゃんの若いおとうさんとお母さんは・・・

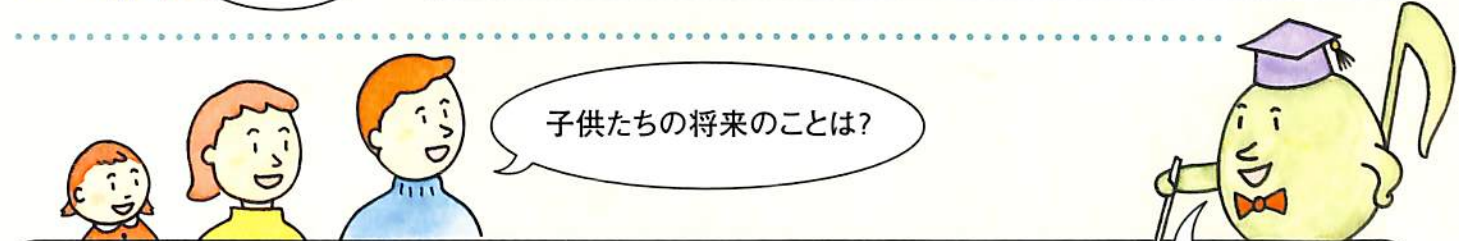
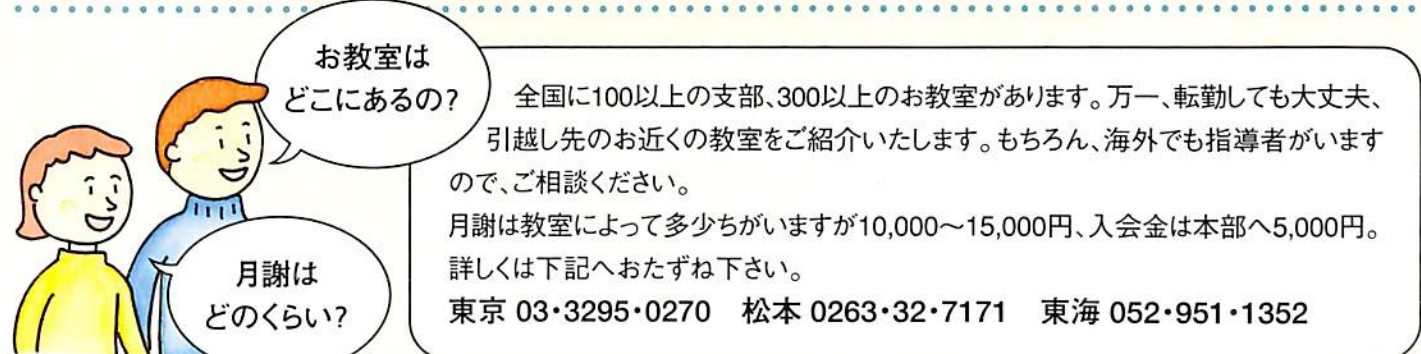


鈴木鎮一先生プロフィール

1898年名古屋のバイオリン工場に生まれました。1920年ドイツに留学して、世界的バイオリニスト「カール・クリングラー教授」に師事、科学者アインシュタイン博士の指導も受けました。幼児の教法を研究、才能教育法「スズキメソッド」を確立。才能は生まれつきという、それまでの考え方を否定。子供の能力は「育つ環境による」ことを実証。1946年より松本を中心に才能教育運動を展開、音楽教育に多大に貢献し、現在スズキメソッドは、世界30カ国に広がっています。



“良い耳”を育てるおけいこは、早ければ早いほど良いでしょう。良い演奏をたくさん聴かせましょう。実際にお教室に通うのは2〜3才くらいからが良いようです。でも、小学生になってからでも大丈夫、心配はいりません。“習いたい”“習わせたい”と思った時が一番のチャンス!!です。楽器はバイオリン、チェロ、ピアノ、フルートの4つです。2〜3才でも無理なく始められる様に子供たちの小さな体に合ったサイズのものを使います。



スズキメソッドの子供たち誰もが音楽家をめざすわけではありません。音楽家になる子供たちも少なくありませんが、別の分野に進み立派になられている方もたくさんいます。鈴木先生の教育理念に音楽家を育てるといふことだけにとどまらない大きな考えがあったからです。それは、音楽教育を通して、日本に文化人を育てるといふことです。スズキメソッドで育った子供たちはどの分野でもその能力を発揮することができる優秀な人材に育っています。それには続けることが一番大事なことです。“どの子も育つ、育て方ひとつ”他の子と比べたりせず、意欲が増し、好きになる方法を子供と一緒に見つけてあげましょう。練習は誰でもつらいけれど、練習の仕方もホームコンサートをしたり、お友達と一緒にやったりしたことが、大人になってからとても大きな財産になることでしょう。

※スズキメソッドの出身者は音楽だけでなく各分野に優秀な人材を輩出しています。
音楽家 江藤俊哉、諏訪根自子、豊田耕児、小林武史、小林健次、浦川宣也、竹澤恭子等。
中嶋嶺雄(東京外語大学長・社会学博士) 早野龍五(東京大学教授・物理学) 久和ひとみ(キャスター)等。



小林一茶の俳句かるた

3,000人の出演生徒全員で小林一茶の俳句を唱和します。



これは次のねらいから、
鈴木鎮一会長が選んだ俳句を使っています。

1. 早い時期から一茶の童心あふれる俳句に親しみ、心を豊かにする。
2. 俳句の季語に接することで、四季の移り変わりを感じとる。

3. 俳句に使われている、美しい日本の言葉の響きを知る。
4. 五七五という幼児でも覚えやすい文で、記憶能力を高める。本会では、各教室や各家庭で俳句テープ、俳句カルタを使って、子供が遊びながら学習するように指導しております。

50 49 48 47 46 45 44 43 42 41 40 39 38 37 36 35 34 33 32 31 30 29

信濃路や 山の上にも 田植笠
つく羽根に 転びながらに 一つかな
たのもしや てんつるてんの 初裕
おらが世や そこの草も 餅になる
雪とける 解けると鳩の 鳴く木かな
霜がれや 米くれろとて 鳴く雀
足元へ いつ来たりしよ かたつむり
涼しさに ぶらぶら下がる 毛虫かな
ちよんぼりと 富士の小脇の 柳かな
菜の花や かすみの裾に 少しずつ
うつくしや 障子の穴の 天の川
のみの跡 数えながらに 添え乳かな
梅咲けど 鶯なけど 一人かな
春雨や 雀口あく 膳の先
我と来て 遊べや親の ない雀
茶の花に かくれんぼする 雀かな
木曾山に 流れ入りけり 天の川
名月を 取つてくれろと 泣く子かな
困栗の 寝んねんころり ころりかな
雀の子 そのけそこのけ お馬が通る
馬の子や 横にくわえし 草の花
鶯が ちよいと隣の ついでかな

28 27 26 25 24 23 22 21 20 19 18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1

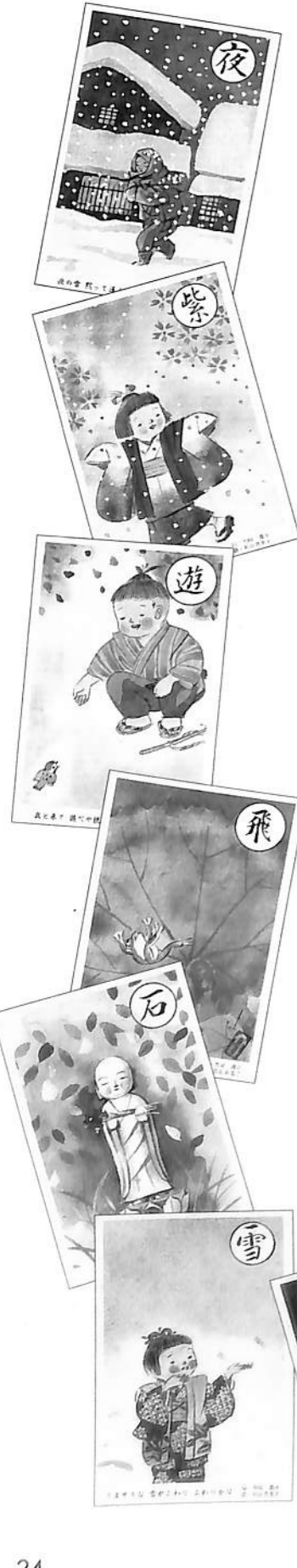
年とえば 片手出す子や 衣更
子を負うて 川越す猿や 一しぐれ
大蛭 ゆらりゆらりと 通りけり
ゆうぜんと して山を見る 蛙かな
おおいがわ 雲雀かな
大井川 見えてそれから 雲雀かな
春風や 牛に引かれて 善光寺
わんぱくや 縛られながら 呼ぶ蛭
三日月や ふわりと梅に 鶯が
紫の 袖にちりけり 春の雪
うまそうな 雪がふわり ふわりかな
夜の雪 黙つて通る 人もあり
朝顔の 数える程に なりにけり
やれ打つな 蛭が手をすり 足をする
柿の木で あえと答える 小僧かな
洪柿と鳥も知つて 通りけり
口あけて 親待つ鳥や 秋の雨
這え笑え 二つになるぞ 今朝からは
春雨や 猫に踊りを 教える子
鶯や ちよと来るにも 親子連れ
大仏の 鼻から出たる つばめかな
やせ蛙 負けるな一茶 これにあり
初雪や 一二三四 五六人
雪とけて 村いっはいの 子どもかな
ぶらんこや 桜の花を 持ちながら
日本は 這入口から 桜かな
草の葉に かくれんぼする 蛙かな
路の葉に 飛んでひつくり 蛙かな
猫の子の ちよいと押える 木の葉かな

100 99 98 97 96 95 94 93 92 91 90 89 88 87 86 85 84 83 82 81 80 79

こう生きて いるも不思議ぞ 花の陰
小さい子が 草背負けり 五月雨
めてたさも 中位なり おらが春
頬べたに 当などしたる まくわかな
吹きやられ 吹きやられたる こ蝶かな
霞ちれ くりくり枕を 負う子供
露の夜は 露の世ながら さりながら
五月雨や 肩など叩く 火吹竹
投げ出した 足の先なり 雲の峰
朝霜や しかも子どもの お花売り
このように 枯れてもさわく すすきかな
焚くほどは 風がくれたる 落葉かな
ともかくも あなた任せの 年の暮
梅の木が 心静かに 青葉かな
石仏 誰が持たせし 草の花
ふるさとや 餅につき込む 春の雪
雪ちりや ちらり見事な 月夜かな
手に足に おきどころなき 暑さかな
暑き夜や 子に踏ませたる 足のうら
のどけさや 浅間のけぶり 昼の月

78 77 76 75 74 73 72 71 70 69 68 67 66 65 64 63 62 61 60 59 58 57 56 55 54 53 52 51

睦まじき ふた親持ちし 雀かな
浮世とて あんな小鳥も 巣を作る
桐の木や てきばき散つて つんと立つ
秋の夜や 窓の小穴が 笛を吹く
名月や 膳に這いよる 子があれば
石仏 誰が持たせし 草の花
梅の木が 心静かに 青葉かな
六十年 踊る夜もなく 過ぎけり
ともかくも あなた任せの 年の暮
焚くほどは 風がくれたる 落葉かな
このように 枯れてもさわく すすきかな
朝霜や しかも子どもの お花売り
投げ出した 足の先なり 雲の峰
五月雨や 肩など叩く 火吹竹
露の夜は 露の世ながら さりながら
五月雨や 肩など叩く 火吹竹
投げ出した 足の先なり 雲の峰
朝霜や しかも子どもの お花売り
このように 枯れてもさわく すすきかな
焚くほどは 風がくれたる 落葉かな
ともかくも あなた任せの 年の暮
梅の木が 心静かに 青葉かな
石仏 誰が持たせし 草の花
ふるさとや 餅につき込む 春の雪
雪ちりや ちらり見事な 月夜かな
手に足に おきどころなき 暑さかな
暑き夜や 子に踏ませたる 足のうら
のどけさや 浅間のけぶり 昼の月



俳句かるた
絵 黒崎義介
書 秋山貴美子

CONCERT STAFF

コンサート スタッフ

大会委員長 本多 正明
 大会副委員長 山本 和人 山田 裕子
 実行委員会 〈委員長〉 寺田 義彦
 〈副委員長〉 藍川 政隆 大坂 和彦 千田 成子
 〈委員〉 青木 美知子 荒木 千香子 石戸 寛子 小川 恵美
 小川 みよ子 大場 裕乃 佐々木 弘明 佐藤 潤
 清水 尚志 田中 陽子 土屋 育代 飛永 信康
 長坂 麻史 名取 由佳 奈良 龍二 西村 英恵
 早川 薫 藤谷 美穂
 〈地区委員会広報〉 上野 日出子
 〈代表委員会広報〉 正岡 紘子 大沢 美木 浅野 裕嗣
 関東地区支部長会 〈幹事長〉 山本 和人
 〈幹事〉 平岩 恵子 大西 裕之 大川 富美子 荒木 紀子
 上山 光義 後藤 芳子 小野 美智代 佐藤 史子
 ピアノ伴奏 石川 咲子 ピカリ 直美
 アナウンサー 鶴岡 佐代子 佐藤 潤 島野 ロンダ
 賛助出演(箏) 正派邦楽会 総裁・家元 中島 靖子
 ツールデザイン (株) 工楽社 (桑名) 03-3465-4855
 ポスター・チラシ
 プログラム
 キャラクターデザイン 桑名 大伸
 編集・印刷 (株) 工楽社 (桑名) 03-3465-4855
 (株) 電算印刷 (高山) 03-3294-8094
 音響設営 (株) イーストウェーブ (今岡) 03-3381-6226
 会場設営 (株) ムラヤマ (犬伏) 03-3813-1204
 照明設営 (株) 共立 (志村) 03-3469-1504
 ビデオ撮影 (株) 千代田ビデオ (和久) 03-3215-2741
 フラワーデザイン (株) 国際フローリスト・トーキョー 03-3708-8700
 翻訳 渡辺 慧
 大会テーマ 味方 美恵子
 キーチェーンデザイン 笹原 和子
 キーチェーン製作 (株) フタバメタル (海老澤) 03-3831-1591
 Supecial thanks 細川 博 (才能教育研究会 編集部)
 河野 由起子 (国際スズキ協会)
 新田 美穂 (才能教育研究会 本部職員)
 カリグラフィー (1頁) COPYRIGHT ©1981 by Jacquelyn Z. Corina All rights reserved.

事務所所在地 社団法人 才能教育研究会
 本部 〒390 長野県松本市深志3-10-3 TEL 0263-32-7171
 東京事務所 〒101 東京都千代田区神田駿河台2-3 駿河台スカイビル3F TEL 03-3295-0270
 東海事務所 〒461 名古屋市東区東桜1-10-3 則武ビル 6F TEL 052-951-1352

SUZUKI

Established 1887



今日は、
お母さんが先生気分。

今日のおけいこは、お母さんが先生。
 レッソンの日に、本当の先生に注意されたところが正しく弾けているかどうかチェック。
 一人でおけいこしている時より楽しいけど、私よりお母さんの方が真剣みたい。
 何か変なの！

鈴木バイオリンでは、お子様の成長に合わせて1/16から4/4まで7サイズ用意しております。体格にあったサイズのものをお選びください。

鈴木バイオリン 製造株式会社
 〒454 名古屋市東区中川区広川町1-1 TEL (052) 351-6451



 毅才能教育研究会